

読 響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

常任指揮者カンブルランが多摩に初登場。
多摩公演だけの特別プログラムを披露!

指揮 シルヴァン・カンブルラン

Conductor: SYLVAIN CAMBRELING

ベルリオーズ

序曲「ローマの謝肉祭」作品9

BERLIOZ: "Le carnaval romain" Overture, op. 9

ビゼー

「アルルの女」第2組曲

BIZET: L'Arlesienne suite No. 2

ベルリオーズ

幻想交響曲 作品14

BERLIOZ: Symphonie fantastique, op. 14

コンサートマスター 長原幸太

Concertmaster: KOTA NAGAHARA

読売日本交響楽団 第3回 パルテノン名曲シリーズ

2016年10月2日(日) 15時開演(14時30分開場)

パルテノン多摩 大ホール

PARTHENON POPULAR SERIES No. 3
Sunday, 2nd October 2016 15:00 / Parthenon Tama

一般¥4,800 一般親子ペア¥5,800 学生¥2,000

アテナ¥4,300 アテナ親子ペア¥5,300

*親子ペア券は、大人1名と小・中・高校生1名のペア。子ども2人目以降は1人¥1,000。
*アテナ会員、親子ペア券、学生券(要学生証)の取り扱いにはチケットパルテノンのみ。
*読響会員の「振替制度」などの特典はご利用いただけません。
*読響会員は、1割引きでお求めいただけます。
*未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。
*都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

チケットパルテノン

042-376-8181 (休館日を除く毎日10時-18時)

<http://www.parthenon.or.jp/>

読響チケットセンター 0570-00-4390(10時-18時・年中無休)

<http://yomikyo.or.jp/>



オーケストラは楽しいよ!

華麗なる《幻想交響曲》

常任指揮者カンブルランが初登場!

華麗なる「幻想交響曲」

常任指揮者シルヴァン・カンブルランが、パルテノン多摩に初登場。ザルツブルク音楽祭など世界のひのき舞台上で活躍するフランスの名匠です。その気さくでフレンドリーな人柄は、日本のファンにも大変愛されています。2011年3月の東日本大震災の際は、海外アーティストの来日キャンセルが相次ぐなか、4月上旬に「愛と希望を与えるのが音楽家の使命」と来日し、東京の音楽ファンを勇気づけてくれました。その後もカンブルランの繊細な音楽づくりによって読響のレベルはさらに高まりました。それまでのドイツ的で力強いサウンドに色彩感豊かな表現力が加わり、「フランスの一流オケを想わせるようなカラフルで洗練されたサウンド」と高い評価を得ています。

今回は、多摩公演だけのオリジナル・プログラムとして、カンブルランが得意とするフランス音楽の名曲ばかりを集めました。

冒頭を飾るのは、ベルリオーズの序曲「ローマの謝肉祭」。推進力ある行進曲風のテーマが次第に高揚し、最後は金管楽器の力強い響きがホールを満たします。

続いて、ビゼーの傑作「アルルの女」第2組曲。牧歌的な旋律で始まる「パストラル」に続き、「間奏曲」では荘厳な雰囲気の中で、サクソフォーンの美しい音色が響きます。「メヌエット」では、フルートの有名な旋律が優雅に舞います。最後の「ファランドール」では、太鼓のリズムに乗って踊りの音楽が盛り上がり、全楽器による熱狂的なフィナーレを迎えます。

メインは、ベルリオーズの代表作「幻想交響曲」。5つの楽章から成る大作で、ベルリオーズが26歳の時に作曲したものです。各楽章に文学的な標題が付けられていることと、「恋に破れて絶望した作曲家が、アヘンで服毒自殺を図るものの死にきれず、奇怪な幻想を見る」という筋立てがあることが大きな特徴です。全体に恋人を想う美しい旋律にあふれていながら、第2楽章「舞踏会」での華やかな描写や第4楽章「断頭台への行進」での力強くも陰惨な音楽なども、聴き手の胸に迫ります。最終楽章「ワルプルギスの夜の夢」では、妖怪や魔女たちの宴が繰り広げられます。金管楽器が咆哮し、大太鼓や鐘などの多くの打楽器も響き狂乱のクライマックスへと突き進みます。

カンブルラン×読響の華麗なサウンドを、存分にご堪能ください!

©読響

SYLVAIN CAMBRELING, conductor
シルヴァン・カンブルラン (指揮)

色彩豊かな音楽作りで、読響を世界のトップレベルへと導く名匠。1948年フランス・アミアン生まれ。2010年から読響常任指揮者を務め、古典から現代まで幅広いレパートリーを演奏し、既に高い評価を得ている。現在、世界有数のオペラハウスであるシュトゥットガルト歌劇場の音楽総監督を務めるほか、クラウングフォーラム・ウィーンの前首席客演指揮者も兼任している。ベルギー王立モネ歌劇場の音楽監督、フランクフルト歌劇場の音楽総監督、バーテンバーデン&フライブルクSWR響の首席指揮者を歴任。ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ミュンヘン・フィルなどの世界の一流オーケストラに客演するほか、ザルツブルク音楽祭、メトロポリタン・オペラ、パリ・オペラ座などでも活躍している。録音にも積極的で、SWR響などと多数のCDをリリース。読響との《春の祭典/中国の不思議な役人》は「レコード芸術」誌の特選盤に選ばれるなど、絶賛を博した。2015年3月には、読響を12年ぶりの欧州公演へ導き、各地で成功させた。

読響日本交響楽団 第3回 パルテノン名曲シリーズ

2016年 10月2日(日) 15時開演
(14時30分開場)

パルテノン多摩 大ホール

一般¥4,800 一般親子ペア¥5,800 学生¥2,000 アテナ¥4,300 アテナ親子ペア¥5,300

〒206-0033 東京都多摩市落合2-35 TEL: 042-375-1414

●京王線・小田急線・多摩モノレール「多摩センター」駅下車 徒歩5分

待ち合わせは大ホールカフェ! 当日14時から大ホール・ホワイエのカフェをオープンします。ご鑑賞前のティータイムや待ち合わせに、ぜひご利用ください。カフェご利用時に、チケットを確認させていただきますので、開場時ホール入場口にて再度お並びいただく必要はございません。開演まで、大ホール・ホワイエにてゆっくりとお過ごしください。

※料金は消費税を含んでいます。 ※親子ペア券は、大人1名と小・中・高校生1名のペア。こども2人目以降は1人¥1,000。
※読響会員の「振替制度」などの特典はご利用いただけません。読響会員は、1割引きでお求めいただけます。
※未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。 ※都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。

パルテノン多摩友の会「アテナクラブ」に入会すると、チケットが割引になるなどアテナ会員の特典が受けられます。[年会費¥2,000]詳しくはアテナクラブ事務局 042-337-9255 www.parthenon.or.jp/athena/

(お申し込み・お問い合わせ)

チケットパルテノン 042-376-8181 *休館日を除く毎日10時-18時

読響チケットセンター 0570-00-4390 *10時-18時・年中無休

パルテノン多摩オンラインチケット www.parthenon.or.jp / 読響チケットWEB www.yomikyo.pia.jp / チケットぴあ / カンフェティ

※アテナ会員、親子ペア券、学生券(要学生証)の取り扱いはこちらのみ。